

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	<b>定期予防接種事業</b>																																												
所管課	123	健康増進課	(健康福祉部)																																												
事業の目的	予防接種の実施によって伝染のおそれのある疾病の発生及び蔓延を予防し、公衆衛生の向上及び増進に寄与する。				宇陀市一般会計予算																																										
					区分	No.	区分名																																								
					款	4	衛生費																																								
					項	1	保健衛生費																																								
					目	2	予防費																																								
細目	1	本庁予防費																																													
根拠条例等	予防接種法																																														
総合計画	基本計画 第2章 第1節 健康づくりの推進																																														
H28年度事業の概要	定期予防接種を医療機関で接種する。 28年度予算額 需用費 249千円 役務費 170千円 委託料 37,234千円 負担金 80千円				財源の内訳 (単位:千円)																																										
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)				分担金 使用料 国費 県費 市債 その他 一般財源 37,733 H28予算額 37,733 H27当初予算額 38,141 H27現計予算額 38,141 増減額 ▲ 408																																										
平成26年度接種者数(人) <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>接種者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>BCG</td><td>148</td></tr> <tr><td>ヒブワクチン</td><td>614</td></tr> <tr><td>小児肺炎球菌</td><td>604</td></tr> <tr><td>ポリオ(不活化)</td><td>154</td></tr> <tr><td>三種混合(DPT)</td><td>84</td></tr> <tr><td>四種混合(DPT-IPV)</td><td>559</td></tr> </tbody> </table> <table border="1" style="display: inline-table;"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>接種者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>MR</td><td>356</td></tr> <tr><td>水痘</td><td>396</td></tr> <tr><td>子宮頸がん</td><td>5</td></tr> <tr><td>日本脳炎(幼児)</td><td>526</td></tr> <tr><td>日本脳炎(学童)</td><td>189</td></tr> <tr><td>二種混合(DT)</td><td>182</td></tr> </tbody> </table>		種別	接種者数	BCG	148	ヒブワクチン	614	小児肺炎球菌	604	ポリオ(不活化)	154	三種混合(DPT)	84	四種混合(DPT-IPV)	559	種別	接種者数	MR	356	水痘	396	子宮頸がん	5	日本脳炎(幼児)	526	日本脳炎(学童)	189	二種混合(DT)	182	事業のコスト <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <thead> <tr> <th>平成26年度(実績)</th> <th>平成27年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>決算額又は決算見込額(千円)</td> <td>36,902</td> <td>38,141</td> </tr> <tr> <td>従事職員数【人工】</td> <td>1.50</td> <td>1.50</td> </tr> <tr> <td>人件費(人工×8,000千円)</td> <td>12,000</td> <td>12,000</td> </tr> <tr> <td>総事業費:人件費含む(千円)</td> <td>48,902</td> <td>50,141</td> </tr> </tbody> </table>		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	決算額又は決算見込額(千円)	36,902	38,141	従事職員数【人工】	1.50	1.50	人件費(人工×8,000千円)	12,000	12,000	総事業費:人件費含む(千円)	48,902	50,141	特定財源の状況	
種別	接種者数																																														
BCG	148																																														
ヒブワクチン	614																																														
小児肺炎球菌	604																																														
ポリオ(不活化)	154																																														
三種混合(DPT)	84																																														
四種混合(DPT-IPV)	559																																														
種別	接種者数																																														
MR	356																																														
水痘	396																																														
子宮頸がん	5																																														
日本脳炎(幼児)	526																																														
日本脳炎(学童)	189																																														
二種混合(DT)	182																																														
平成26年度(実績)	平成27年度(見込)																																														
決算額又は決算見込額(千円)	36,902	38,141																																													
従事職員数【人工】	1.50	1.50																																													
人件費(人工×8,000千円)	12,000	12,000																																													
総事業費:人件費含む(千円)	48,902	50,141																																													
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他( )																																															
活動指標名	接種者数																																														
活動指標の算式	-																																														
活動指標の実績(見込)	3,817	単位	人	3,820	単位	人																																									
単位当たりコスト (円)	12,812		13,126																																												
備考	<予算案のポイント> 【重点事項】 2.健康なまちづくりプロジェクト (3)乳幼児・生徒児童・高齢者等予防接種事業																																														

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	<b>高齢者予防接種事業</b>				
所管課	123	健康増進課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	65歳以上の高齢者及び60～65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器に重い病気のある方に対し、インフルエンザの罹患あるいは重症化を予防することを目的に予防接種を実施する。 また、肺炎を予防することを目的に高齢者肺炎球菌ワクチンを接種する。				区分	No.	区分名
					款	4	衛生費
					項	1	保健衛生費
					目	2	予防費
細目	1	本庁予防費					
根拠条例等	予防接種法 宇陀市インフルエンザ予防接種実施要綱						
総合計画	基本計画 第2章 第1節 健康づくりの推進						
H28年度事業の概要	医療機関において各自予約の上、接種を受ける。 インフルエンザ対象者:接種当日満65歳以上の方 60歳以上65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器等に重い病気のある方 接種回数:1回 自己負担金1,500円以外の費用を補助する。 高齢者肺炎球菌予防接種対象者:前年度末日に各64歳、69歳、74歳、79歳、84歳、89歳、94歳、99歳の方 60歳以上65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器等に重い病気のある方 接種補助回数:生涯1回 自己負担金2,000円以外の費用を補助する。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	高齢者インフルエンザ接種者数(人)				使用料		
	24年度		5,990		国費		
	25年度		6,071		県費		
	26年度		6,366		市債		
					その他	744	
					一般財源	35,598	
					H28予算額	36,342	
					H27当初予算額	30,305	
				H27現計予算額	30,305		
				増減額	6,037		
事業のコスト		平成26年度(実績)		平成27年度(見込)		特定財源の状況	
決算額又は決算見込額(千円)		23,015		30,305		雑入 自己負担金 744千円	
従事職員数【人工】		0.40		0.40			
人件費(人工×8,000千円)		3,200		3,200			
総事業費:人件費含む(千円)		26,215		33,505			
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他( )							
活動指標名		接種者数					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		6,366	単位	人	6,100	単位	人
単位当たりコスト(円)		4,118		5,493		備考	
		<予算案のポイント> 【重点事項】 2.健康なまちづくりプロジェクト (3)乳幼児・生徒児童・高齢者等予防接種事業					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	<b>がん検診事業</b>					
所管課	123	健康増進課	(健康福祉部)					
事業の目的 宇陀市における死因別順位は、1位が悪性新生物(がん)、2位心疾患、3位肺炎となっており、がんの早期発見のために検診は最も重要である。市民にがん検診の機会を提供し、疾病の予防を目的として健康診査を実施する。					宇陀市一般会計予算			
					区分	No.	区分名	
					款	4	衛生費	
					項	1	保健衛生費	
					目	4	健康づくり費	
細目	1	本庁健康づくり費						
根拠条例等	宇陀市健康診査実施に関する要綱							
総合計画	基本計画 第2章 第1節 健康づくりの推進							
H28年度事業の概要	大腸・胃・肺・前立腺がん検診は各保健センターで実施する集団検診(セット検診)と、市内医療機関で受診する個別検診の体制で実施する。 子宮・乳がん検診は各保健センターで実施する集団検診(女性のがん検診)と、医療機関個別検診の体制で実施する。			財源の内訳 (単位:千円)				
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	がん検診受診率は奈良県平均より高い。毎年、十数名のがん確定診断者があり、早期治療につなげている。			分担金				
				使用料				
				国費				
				県費	336			
				市債				
				その他	2,323			
				一般財源	22,826			
			H28予算額	25,485				
			H27当初予算額	22,534				
			H27現計予算額	22,534				
			増減額	2,951				
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)					
決算額又は決算見込額(千円)		22,651	22,534					
従事職員数【人工】		2.00	1.50					
人件費(人工×8,000千円)		16,000	12,000					
総事業費:人件費含む(千円)		38,651	34,534					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他( )								
活動指標名		受診者数						
活動指標の算式		-						
活動指標の実績(見込)		9,764	単位	人	9,900			
単位当たりコスト (円)		3,959	単位	人	3,488			
特定財源の状況		県補助金 奈良県健康寿命を延長する取組モデル事業補助金 336千円 雑入 検診自己負担金 2,323千円						
備考		<予算案のポイント> 【重点事項】 2.健康なまちづくりプロジェクト (2)がん予防対策等の推進						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	がん検診推進事業																															
所管課	123	健康増進課	(健康福祉部)																															
事業の目的 がんは、死亡原因の第1位であるが、早期発見、早期治療により死亡者数を減少させるために、がん検診の受診数を向上させるべく無料クーポンを発行する。			宇陀市一般会計予算																															
			区分	No.	区分名																													
			款	4	衛生費																													
			項	1	保健衛生費																													
			目	4	健康づくり費																													
細目	1	本庁健康づくり費																																
根拠条例等	がん予防・早期発見の推進とがん医療水準均てん化の促進 特別予算																																	
総合計画	基本計画 第2章 第1節 健康づくりの推進																																	
H28年度事業の概要	「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」として、節目年齢の方を対象として子宮がん及び乳がんのクーポン券等を送付するとともに、5大がんすべてで受診勧奨を行う。				財源の内訳 (単位:千円)																													
	H28年度より大腸がん検診はクーポン送付がない。				分担金																													
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>無料クーポン受診者数</th> <th>子宮がん検診(人)</th> <th>乳がん検診(人)</th> <th>大腸がん検診(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H21年度</td> <td>213</td> <td>398</td> <td>...</td> </tr> <tr> <td>H22年度</td> <td>197</td> <td>357</td> <td>...</td> </tr> <tr> <td>H23年度</td> <td>241</td> <td>346</td> <td>427</td> </tr> <tr> <td>H24年度</td> <td>174</td> <td>285</td> <td>423</td> </tr> <tr> <td>H25年度</td> <td>171</td> <td>283</td> <td>383</td> </tr> <tr> <td>H26年度</td> <td>115</td> <td>188</td> <td>422</td> </tr> </tbody> </table>				無料クーポン受診者数	子宮がん検診(人)	乳がん検診(人)	大腸がん検診(人)	H21年度	213	398	...	H22年度	197	357	...	H23年度	241	346	427	H24年度	174	285	423	H25年度	171	283	383	H26年度	115	188	422	使用料	
	無料クーポン受診者数	子宮がん検診(人)	乳がん検診(人)	大腸がん検診(人)																														
	H21年度	213	398	...																														
	H22年度	197	357	...																														
	H23年度	241	346	427																														
	H24年度	174	285	423																														
	H25年度	171	283	383																														
	H26年度	115	188	422																														
				国費	237																													
				県費																														
				市債																														
				その他																														
				一般財源	2,415																													
				H28予算額	2,652																													
				H27当初予算額	5,851																													
				H27現計予算額	5,851																													
				増減額	▲ 3,199																													
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況																													
決算額又は決算見込額(千円)		3,513	5,851		国庫補助金 がん検診推進事業補助金 237千円																													
従事職員数【人工】		0.70	0.50																															
人件費(人工×8,000千円)		5,600	4,000																															
総事業費:人件費含む(千円)		9,113	9,851																															
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他( )																																		
活動指標名		本事業による受診者数																																
活動指標の算式		-																																
活動指標の実績(見込)		725	単位	人	800	単位																												
単位当たりコスト(円)		12,570		12,314		備考 <予算案のポイント> 【重点事項】 2.健康なまちづくりプロジェクト (2)がん予防対策等の推進																												

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	妊婦健康診査・母子手帳交付事業																										
所管課	123	健康増進課 (健康福祉部)	宇陀市一般会計予算																										
事業の目的	妊娠経過と出生後の児の成長、予防接種歴を記録する母子健康手帳を妊娠が分った時点で交付する。交付時の保健指導は、妊娠・出産に対する不安や悩みの把握・相談とともに今後の関わりや支援のきっかけの機会となる。 妊婦の健康管理や異常の早期発見のために定期的な妊婦健康診査の受診を徹底するため費用を助成する。			区分	No.	区分名																							
				款	4	衛生費																							
				項	1	保健衛生費																							
				目	4	健康づくり費																							
細目	4	本庁母子健康づくり費																											
根拠条例等	母子保健法																												
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち																												
H28年度事業の概要	母子手帳発行時に、妊婦健康診査補助券綴り(38枚分の補助券、1枚2,500円)を発行し、健診時に健診費用として医療機関へ支払う。 母子手帳・妊婦健康診査補助券は、健康増進課・室生福祉保健交流センターで交付。 低所得者を対象に妊娠判定料全額補助事業を実施。(市町村民税非課税世帯<生保含む>)			財源の内訳 (単位:千円)																									
				分担金																									
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	妊婦が安心して健診を受けることができ、妊婦と胎児の健康管理の向上が図れる。  妊婦健康診査・母子手帳交付 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>母子手帳交付数</th> <th>妊婦健康診査</th> <th>妊娠判定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成22年度</td> <td>180件</td> <td>196件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>198件</td> <td>173件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>137件</td> <td>124件</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>178件</td> <td>169件</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>162件</td> <td>158件</td> <td>4件</td> </tr> </tbody> </table>				母子手帳交付数	妊婦健康診査	妊娠判定	平成22年度	180件	196件		平成23年度	198件	173件		平成24年度	137件	124件	5件	平成25年度	178件	169件	5件	平成26年度	162件	158件	4件	使用料	
					母子手帳交付数	妊婦健康診査	妊娠判定																						
				平成22年度	180件	196件																							
				平成23年度	198件	173件																							
				平成24年度	137件	124件	5件																						
				平成25年度	178件	169件	5件																						
				平成26年度	162件	158件	4件																						
				国費																									
				県費	10																								
				市債																									
その他																													
一般財源	16,570																												
H28予算額	16,580																												
H27当初予算額	16,407																												
H27現計予算額	16,407																												
増減額	173																												
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況																										
決算額又は決算見込額(千円)	13,534	16,407	県補助金 妊娠判定受診料補助事業県補助金 10千円																										
従事職員数【人工】	0.30	0.30																											
人件費(人工×8,000千円)	2,400	2,400																											
総事業費:人件費含む(千円)	15,934	18,807																											
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他( )																													
活動指標名	妊婦健康診査補助券交付数																												
活動指標の算式	-																												
活動指標の実績(見込)	158	単位	人	160	単位	人																							
単位当たりコスト (円)	100,848		117,544		備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (8)母子保健事業の充実																							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	母子保健事業 乳幼児健康診査																	
所管課	123	健康増進課	(健康福祉部)																	
<b>事業の目的</b> 児の発育状況や育児の状況を把握することにより、必要な助言・指導を行い、児の健康の保持・増進を図るとともに、育児不安の軽減を図ることを目的に健康診査を実施する。 発達の節目の時期に合わせて下記の健康診査を実施する。 乳児健康診査(4~5か月児、10~11か月児) 1歳6か月児健康診査 2歳児歯科健康診査 3歳児健康診査			宇陀市一般会計予算																	
			区分	No.	区分名															
			款	4	衛生費															
			項	1	保健衛生費															
			目	4	健康づくり費															
細目	4	本庁母子健康づくり費																		
根拠条例等	母子保健法																			
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち																			
H28年度事業の概要	大宇陀・菟田野地区の健康診査は大宇陀保健センター、 榛原・室生地区の健康診査は室生福祉保健交流センターで実施			<b>財源の内訳 (単位:千円)</b>																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>健診回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">健乳 診児</td> <td>4~5か月児</td> <td rowspan="2">18</td> </tr> <tr> <td>10~11か月児健診</td> </tr> <tr> <td colspan="2">1歳6か月児健診</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td colspan="2">3歳児健診</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td colspan="2">2歳児歯科健診</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table>					健診回数	健乳 診児	4~5か月児	18	10~11か月児健診	1歳6か月児健診		7	3歳児健診		9	2歳児歯科健診		6	分担金 使用料 国費 県費 市債 その他 一般財源 2,101 H28予算額 2,101 H27当初予算額 1,991 H27現計予算額 1,991 増減額 110
		健診回数																		
健乳 診児	4~5か月児	18																		
	10~11か月児健診																			
1歳6か月児健診		7																		
3歳児健診		9																		
2歳児歯科健診		6																		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	児の発育状況や育児の状況を把握し、児の健康の保持・増進を図るとともに、虐待問題の早期発見のためにも重要な機会となる。そのため、健診未受診者の全数把握に努めている。 健診の結果、経過観察等必要な児については、カンガルー教室(1歳6か月児健診などの経過観察児を対象とした親子教室)や発達相談などにつなげ発育、発達支援をする。また必要な児には関係機関(子育て支援センター、福祉課、教育委員会、幼稚園、保育所など)と連携した育児支援を行っている。																			
<b>事業のコスト</b>	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		<b>特定財源の状況</b>																
決算額又は決算見込額(千円)	1,521	1,991																		
従事職員数【人工】	2.20	2.20																		
人件費(人工×8,000千円)	17,600	17,600																		
総事業費:人件費含む(千円)	19,121	19,591																		
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他( )																				
活動指標名	受診者数																			
活動指標の算式	-																			
活動指標の実績(見込)	798	単位	人	800	単位	人														
単位当たりコスト (円)	23,961		24,489																	
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (8)母子保健事業の充実																			

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	<b>母子保健 育児支援教室事業</b>						
所管課	123	健康増進課	(健康福祉部)						
事業の目的 * 訪問支援: 新生児、産婦、乳幼児の家庭訪問を通して個別の状況把握をし、きめ細かい指導を実施する。 * 育児教室: 乳児の保護者を対象に、講義・実習・交流により、知識の普及や保護者同士の交流のきっかけづくりをする。 * 発達支援教室: 健診(1歳6か月児健診、2歳児歯科健診)の結果、精神面発達の経過観察が必要な児が毎月1回集まり、親子遊び、保護者同士の交流、育児の悩みや不安についての相談の場とする。 * 発達相談: 心理発達相談員による発達相談及び児への関わり方の相談、助言の場とする。					宇陀市一般会計予算				
					区分	No.	区分名		
					款	4	衛生費		
					項	1	保健衛生費		
					目	4	健康づくり費		
細目	4	本庁母子健康づくり費							
根拠条例等	母子保健法								
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち								
H28年度事業の概要	* 乳児(新生児・未熟児)・産婦訪問指導を助産師、保健師により実施。(こども支援課の「こんにちは赤ちゃん事業」と連携)その他、健診を受診しない児や経過観察が必要な児も訪問により指導する。 * 教室形式での育児支援として、ひよこクラス(育児教室) 4クール(1クール3回) * カンガルー教室: 月1回 年間11回 子育て支援センターで、子育て支援センターと保健センターの共同実施。継続支援が必要なケースについては、療育教室へ移行 * 発達相談: 年12回 各保健センターで実施。			財源の内訳 (単位:千円) 分担金 使用料 国費 県費 市債 その他 36 一般財源 565 H28予算額 601 H27当初予算額 849 H27現計予算額 849 増減額 ▲ 248					
事業の目標・成果(これまでの成果、今後の見通し)	26年度実績 * 訪問延件数 173件 * 育児教室(ひよこクラス) 3回/1教室×3教室 実施 参加実人数 48組 参加延べ人数 保護者 106人 * カンガルー教室 10回実施 実人数22人 延べ99人実施 * 発達相談 実人数28人 延べ 35人実施								
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況					
決算額又は決算見込額(千円)	543	849		雑入 育児教室自己負担金 36千円					
従事職員数【人工】	0.50	0.50							
人件費(人工×8,000千円)	4,000	4,000							
総事業費:人件費含む(千円)	4,543	4,849							
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他( )									
活動指標名	育児教室参加者数								
活動指標の算式	-								
活動指標の実績(見込)	106	単位	人	120	単位 人				
単位当たりコスト (円)	42,858		40,408						
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (8)母子保健事業の充実								

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	産婦人科一次救急体制整備負担金			
所管課	123	健康増進課 (健康福祉部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	平成19年8月に起きた妊婦搬送事案を受け、産婦人科の一次救急体制の整備が最も重要な課題であるとされ、体制確保のために必要な経費を県と市町村で負担するものである。			区分	No.	区分名
				款	4	衛生費
				項	1	保健衛生費
				目	4	健康づくり費
細目	4	本庁母子健康づくり費				
根拠条例等	周産期医療対策事業実施要綱(奈良県)					
総合計画	基本計画 第2章 第2節 地域医療体制の充実					
H28年度事業の概要	奈良県を実施主体とし、妊婦の救急時の受け入れを確保する。病院群輪番制及び在宅当番医制による毎休日・夜間の救急体制を確保する。			財源の内訳 (単位:千円)		
				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	平成20年2月から病院群輪番体制及び在宅当番医制により毎休日・夜間に救急体制を確保することができる。			使用料		
				国費		
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源	809	
				H28予算額	809	
				H27当初予算額	700	
H27現計予算額	700					
増減額	109					
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	730	700				
従事職員数【人工】	0.10	0.10				
人件費(人工×8,000千円)	800	800				
総事業費:人件費含む(千円)	1,530	1,500				
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他( )						
活動指標名	受診患者数					
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	16	単位	人	16	単位	人
単位当たりコスト (円)	95,625		93,750			
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (8)母子保健事業の充実					



平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	住宅用太陽光発電システム設置費補助事業			
所管課	103	環境対策課	(市民環境部)			
事業の目的 地球温暖化の防止及び環境保全意識の高揚を図るため、自ら居住する住宅に太陽光発電システムを設置する者に対して補助金を交付する。			宇陀市一般会計予算			
			区分	No.	区分名	
			款	4	衛生費	
			項	1	保健衛生費	
			目	8	環境衛生費	
細目	1	本庁環境衛生費				
根拠条例等	宇陀市太陽光発電システム設置補助金交付要綱					
総合計画	基本計画 第1章 第1節 自然環境の保全と活用					
H28年度事業の概要	住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金交付要綱に基づき、自ら居住する住宅に発電システムを導入した者に交付する。補助対象者に1件につき5万円相当のウッペー商品券を交付する。ただし、1住宅に1回とする。 平成28年度は、10件の範囲で実施する。			財源の内訳 (単位:千円)		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	○目標 地球温暖化の原因とされるCO2の削減やエネルギー問題への意識高揚を図り、環境に配慮した持続的な発展のため普及を進める。  ○成果 太陽光発電システムは、自然エネルギーである太陽光を使う環境に配慮したシステムである。太陽光発電を取り入れる家庭が増え、火力発電の負担を軽減できるため、CO2の排出量の抑制が図れる。  交付件数 平成26年度 38件 1,900,000円			分担金		
	使用料		国費			
	県費		市債			
	その他		一般財源	500		
	H28予算額	500	H27 当初予算額			
	H27 現計予算額	2,500	増減額	500		
	増減額	500				
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)	1,900	750				
従事職員数【人工】	0.20	0.20				
人件費(人工×8,000千円)	1,600	1,600				
総事業費:人件費含む(千円)	3,500	2,350				
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他( )						
活動指標名	設置件数					
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	38	単位	件	15	単位	件
単位当たりコスト (円)	92,105		156,667			
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [地域経済の活性化] (4)住宅用太陽光発電システム設置補助金					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	<b>ごみの減量・資源化促進事業(生ごみ処理機)</b>				
所管課	103	環境対策課	(市民環境部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	循環型社会の構築を目指し、一般家庭の生ごみの減量・資源化を支援する目的により、「生ごみ処理機」・「コンポスト」の普及を促進していく。				区分	No.	区分名
					款	4	衛生費
					項	1	保健衛生費
					目	8	環境衛生費
細目	1	本庁環境衛生費					
根拠条例等	宇陀市家庭用生ごみ処理機及び処理容器設置費補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 第1章 第3節 循環型社会の構築						
H28年度事業の概要	家庭用生ごみ処理機(298千円) コンポスト…………… 9件 54千円 EMボカシ…………… 1件 4千円 生ごみ処理機…………… 8件 240千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	環境への配慮も含め、個人の意識啓発やごみの減量化・資源化を進め市全体で循環型社会を構築していく。 成果 生ごみの減量化及び資源化が図れる。 平成18年度から平成26年度までに204件が設置されている。 平成18年度……………28件 平成19年度……………25件 平成20年度……………40件 平成21年度……………35件 平成22年度……………16件 平成23年度……………14件 平成24年度……………18件 平成25年度……………15件 平成26年度……………13件				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	298	
					H28予算額	298	
H27 当初予算額	424						
H27 現計予算額	424						
増減額	▲ 126						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	202	220					
従事職員数【人工】	0.20	0.20					
人件費(人工×8,000千円)	1,600	1,600					
総事業費:人件費含む(千円)	1,802	1,820					
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他( )							
活動指標名	件数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	13	単位	件	15	単位	件	
単位当たりコスト (円)	138,615		121,333				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (6)循環型環境社会の推進						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ごみの減量・資源化促進事業(集団資源回収助成)					
所管課	103	環境対策課 (市民環境部)	宇陀市一般会計予算					
事業の目的	ごみの減量や資源循環型のまちづくりを行うため、資源の再利用を促進するため、集団資源回収助成制度を実施する。					区分	No.	区分名
						款	4	衛生費
						項	1	保健衛生費
						目	8	環境衛生費
細目	1	本庁環境衛生費						
根拠条例等	宇陀市集団資源回収助成金交付要綱							
総合計画	基本計画 第1章 第3節 循環型社会の構築							
H28年度事業の概要	宇陀市内の登録団体は、48団体であり集団資源回収の報告は、年2回(9月と2月)報告を受け、1kg当たり3円の助成金を交付している。 平成28年度は、回収量633,000kgを見込んでいる。					財源の内訳 (単位:千円)		
	平成25年度38団体 平成26年度44団体					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	環境への配慮も含め、個人の意識啓発やごみの減量・資源化を進め市全体で循環型社会を構築していく。					使用料		
	成果					国費		
	平成22年度	664,385kg	助成金	1,993,155円		県費		
	平成23年度	611,560kg	助成金	1,834,680円		市債		
	平成24年度	583,090kg	助成金	1,749,270円		その他		
	平成25年度	583,045kg	助成金	1,749,135円		一般財源	1,899	
	平成26年度	574,320kg	助成金	1,722,960円		H28予算額	1,899	
						H27 当初予算額	1,899	
						H27 現計予算額	1,899	
						増減額		
事業のコスト		平成26年度(実績)		平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)		1,723		1,899				
従事職員数【人工】		0.20		0.20				
人件費(人工×8,000千円)		1,600		1,600				
総事業費:人件費含む(千円)		3,323		3,499				
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他( )								
活動指標名		回収量						
活動指標の算式		-						
活動指標の実績(見込)		574,320	単位	kg	633,000	単位	kg	
単位当たりコスト (円)		6		6		備考		
		<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (6)循環型環境社会の推進						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	合併処理浄化槽整備事業			
所管課	103	環境対策課	(市民環境部)			
事業の目的 生活水準の向上と水質保全を図ることが重要視されていることから、快適で潤いのある生活環境と公共用水域の水質保全のため、合併処理浄化槽設置事業を推進する。			宇陀市一般会計予算			
			区分	No.	区分名	
			款	4	衛生費	
			項	2	清掃費	
			目	3	合併処理浄化槽整備事業費	
細目	1	本庁合併処理浄化槽整備事業費				
根拠条例等	宇陀市合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付要綱					
総合計画	基本計画 第1章 第2節 生活環境の整備					
H28年度事業の概要	下水道処理区域の見直し及び他事業の関連により、合併処理浄化槽整備区域が拡大され平成24年度より整備を進めている。 5人槽・・・10基 332,000円×10基= 3,320,000円 7人槽・・・22基 414,000円×22基= 9,108,000円 7人槽・・・3基(市費) 414,000円×3基= 1,242,000円 小附1区地区追加 7人槽・・・2基 414,000円×2基+586,000円×2基=2,000,000円			財源の内訳 (単位:千円)		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	生活水準の向上と自然環境の保全を目的として、平成25年度からの5ヵ年計画により整備率43%を目標とする。 平成26年度の設置数は23基で、整備率は39%になる。又、平成28年度の設置数については、5人槽が10基、7人槽が38基合計48基を予定する。 平成26年度実績 5人槽・・・11基 補助金額・・・ 3,652千円 7人槽・・・11基 補助金額・・・ 4,554千円 7人槽(配管共)・・・ 1基 補助金額・・・ 1,000千円			分担金		
	使用料					
	国費	4,418				
	県費	4,418				
	市債					
	その他					
	一般財源	6,834				
	H28予算額	15,670				
H27当初予算額	18,982					
H27現計予算額	18,982					
増減額	▲ 3,312					
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	9,258	18,982	循環型社会形成推進交付金 4,418千円 合併処理浄化槽設置事業費補助金 4,418千円			
従事職員数【人工】	0.60	0.60				
人件費(人工×8,000千円)	4,800	4,800				
総事業費:人件費含む(千円)	14,058	23,782				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他( )						
活動指標名	設置件数					
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	23	単位	件	45	単位	件
単位当たりコスト(円)	611,217		528,489			
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [地域経済の活性化] (5)合併処理浄化槽設置整備事業補助金					